

# 感染症情報 3月25日～31日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	928例(堺市	68例)
②RSウイルス感染症	520例(堺市	61例)
③溶連菌感染症	501例(堺市	53例)
④手足口病	109例(堺市	12例)
⑤咽頭結膜熱	53例(堺市	0例)

府下307医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ 1,254例(堺市 151例)**

報告数による順位。前週比3.4%減の2,206件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比8%減、堺市で前週95例→今回68例。RSウイルス感染症が府下で18%増、堺市で52例→61例であった。溶連菌感染症が府下で18%減、堺市で前週72例→今回53例。定点当たり大阪府は3.08→2.53、堺市で3.79→2.79であった。手足口病が府下で58%増、堺市で前週6例→今回12例であった。咽頭結膜熱が府下で25%減、堺市で前週4例→今回0例であった。

インフルエンザが府下で前週1,539例→今回1,254例は前週比19%減であった。堺市で前週170例→今回151例は11%減であった。定点当たり大阪府は5.01→4.08になった。堺市は5.86→5.21であった。

府下307医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症 1,106例(堺市 115例)**  
**大阪府定点 3.60 堺市定点 3.97**

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
35	111	63	125	96	101	110	115	86	114	150	1106

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週1,101例→今回1,106例は5例増、定点当たり3.59→3.60となった。堺市で前週136例→今回115例は15%減、定点当たり4.69→3.97であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。